

## 第三評価結果（児童養護施設）

※すべての評価細目（共通評価基準 45 項目・内容評価基準 41 項目）について、判断基準（a・b・c の 3 段階）に基づいた評価結果を表示する。

※評価細目毎に第三者評価機関の判定理由等のコメントを記述する。

### 共通評価基準（45 項目）

#### 評価対象 I 養育・支援の基本方針と組織

##### I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a・ <b>b</b> ・c
<p>&lt;コメント&gt; 理念を掲げ、養育・支援に対する姿勢と職員のなすべきことを明記し、年度当初に職員へ説明・配布をされています。職員への周知は聞き取りで確認することができました。一方、子どもや保護者等へは、パンフレットやホームページ等への掲載などを工夫され、周知されることを期待します。</p>		

##### I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	I-2-(1)-① 施設経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	<b>a</b> ・b・c
<p>&lt;コメント&gt; 福祉の動向や経営状況及び地域における課題について、把握し分析されています。</p>		
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。	a・ <b>b</b> ・c
<p>&lt;コメント&gt; 小規模化への取組や、人材確保等の経営課題は明確にされていますので、具体的な取組を計画的に進められることが求められます。</p>		

##### I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		

4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt; 中・長期計画が策定され、職員間で共有されています。今後は必要に応じた見直しが求められます。</p>		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt; 単年度の事業計画は法人の事業計画に盛り込まれています。施設独自の事業計画や方針を作成することが望まれます。</p>		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt; 行事計画は職員参画のもと作成、配布されています。事業計画の内容、作成手順、評価・見直し等の一連の取組体制の強化が期待されます。</p>		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、子どもや保護者等に周知され、理解を促している。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt; 事業計画の内容と共に、子どもや保護者等への周知については課題が残されていますので、努力が求められます。</p>		

#### I-4 養育・支援の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 養育・支援の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt; 自己目標の設定及び自己評価は、全職員に実施されています。9月に中間評価、年度末には再評価に取り組まれています。課題分析については十分とは言えません。</p>		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt; 子どもの成長の記録を振り返るためのアルバムの整備について、職員が必要を感じ整備に取り組まれました。しかし、検討された内容が具体的に残されておらず、記録については改善を求めます。</p>		

## 評価対象Ⅱ 施設の運営管理

### Ⅱ-1 施設長の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 施設長の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a・b・c

<p>&lt;コメント&gt; 施設長は自らの役割と責任を文書化し、職員に表明されていますが、職員への周知が十分とは言えません。</p>		
11	<p>Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。</p>	a・ <b>b</b> ・c
<p>&lt;コメント&gt; 遵守すべき法令等の研修に参加されています。しかし、遵守の対象となる法令について、十分な把握には至っていない状況とのことでした。</p>		
<p>Ⅱ-1-(2) 施設長のリーダーシップが発揮されている。</p>		
12	<p>Ⅱ-1-(2)-① 養育・支援の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。</p>	a・ <b>b</b> ・c
<p>&lt;コメント&gt; 小規模グループケアの具体的な取組について、職員の人材確保が困難との理由で女子向けが休止状態となっています。</p>		
13	<p>Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。</p>	a・b・ <b>c</b>
<p>&lt;コメント&gt; 人材確保や具体的な業務の実効性について検討されています。しかし、人材確保は改善に至っておらず、指導力を期待します。</p>		

## Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
<p>Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。</p>		
14	<p>Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。</p>	a・b・ <b>c</b>
<p>&lt;コメント&gt; 人材確保に困難を極め、計画的な職員育成に支障をきたしています。求人募集や情報発信の取組への工夫を期待します。</p>		
15	<p>Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。</p>	a・ <b>b</b> ・c
<p>&lt;コメント&gt; 人事評価や研修には取り組まれています。場当たりの面は否めません。人事評価基準の明確化や計画的な研修の仕組みなど、総合的な人事管理体制が構築されることを期待します。</p>		
<p>Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。</p>		
16	<p>Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。</p>	a・ <b>b</b> ・c
<p>&lt;コメント&gt; 健康管理やメンタルヘルス等の情報は職員へ提供され、働きやすい職場づくりに取り組まれているものの、人材不足の影響から就業状況の配慮については、改善が求められます。</p>		
<p>Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。</p>		
17	<p>Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。</p>	a・ <b>b</b> ・c
<p>&lt;コメント&gt; 職員育成のためのOJTが行われています。今後は期待される職員像や、職員一人ひとりの目標管理のための仕組みづくりが期待されます。</p>		

18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	a・ <b>b</b> ・c
<p>&lt;コメント&gt; 主として外部研修参加に関する研修計画が策定されています。養育・支援の内容や目標を踏まえた教育・研修を実施することが望まれます。</p>		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	a・ <b>b</b> ・c
<p>&lt;コメント&gt; 研修案内の情報を提供し、参加を奨励されています。今後はさらに、職員の職務や必要とする知識・技術水準に応じた研修に参加できるような配慮が求められます。</p>		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の養育・支援に関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の養育・支援に関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a・ <b>b</b> ・c
<p>&lt;コメント&gt; 実習生の対応マニュアルは具体的な内容で作成されています。マニュアルが担当職員だけでなく全職員へ周知され、活用されることが求められます。</p>		

### Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a・ <b>b</b> ・c
<p>&lt;コメント&gt; ホームページとフェイスブックが活用されています。情報公開の内容や広報誌等の活用方法については、検討が求められます。</p>		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a・ <b>b</b> ・c
<p>&lt;コメント&gt; 法人の監事による平成28年度の監査報告で、適正にされていることを確認しました。事務、経理、取引に関するルールについて、全職員への周知が不十分なため、周知が図れるような組織づくりを期待します。</p>		

### Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	a・ <b>b</b> ・c
<p>&lt;コメント&gt; 地域の催しへは子どもと職員が積極的に参加されています。施設への来訪についても体制は整えておられます。</p>		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a・b・ <b>c</b>
<p>&lt;コメント&gt; ボランティア等受け入れについて、基本姿勢の明文化とマニュアルの整備を求めます。また、施設の特性や地域の実情等に則したボランティアの受け入れや、学習等への</p>		

協力を検討・実施することも求められます。		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 施設として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	Ⓐ・b・c
〈コメント〉 施設が関係機関と連絡を取り合い、子どもの情報を共有し、連携を図って対応されています。また、職員間での情報共有も図られ、適切な支援に努められています。		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 施設が有する機能を地域に還元している。	a・Ⓑ・c
〈コメント〉 施設のホールを地域に開放し、子どもの活動の場に使用されています。また、地域の災害時の避難場所になっています。今後は施設の専門性や特性を活かし、地域住民に対する取組ができることを期待します。		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	Ⓐ・b・c
〈コメント〉 法人の取組として、地域貢献活動の企画運営に職員が関わり、地域のニーズの把握に努められています。ごみ拾いや買い物支援等の活動にも積極的に参加されています。		

## 評価対象Ⅲ 適切な養育・支援の実施

### Ⅲ-1 子ども本位の養育・支援

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 子どもを尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した養育・支援提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	a・Ⓑ・c
〈コメント〉 子どもを尊重する基本姿勢が示され、勉強会や研修会を通じて共通理解に努められていますが十分とは言えず、更なる取組を期待します。		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した養育・支援の実施が行われている。	a・Ⓑ・c
〈コメント〉 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した養育・支援が実施されているものの、規程やマニュアルについては法人レベルのものしか作成されておらず、子どもに特化した施設独自のものを整備することが求められます。		
Ⅲ-1-(2) 養育・支援の提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 子どもや保護者等に対して養育・支援選択に必要な情報を積極的に提供している。	Ⓐ・b・c
〈コメント〉 施設の決まりや規則などをきちんと説明し、確認ができるように様式を作成されています。子どもや保護者とは電話やメール等で連絡を取り合われています。		
31	Ⅲ-1-(2)-② 養育・支援の開始・過程において子どもや保護者等にわかりやすく説明している。	a・Ⓑ・c
〈コメント〉 養育・支援の内容については口頭にて分かりやすく説明されています。チェッ		

<p>クリストは一部活用されていますが、資料に沿った説明や書面による同意等の取組が求められます。</p>		
32	<p>Ⅲ-1-(2)-③ 措置変更や地域・家庭への移行等にあたり養育・支援の継続性に配慮した対応を行っている。</p>	(a)・b・c
<p>&lt;コメント&gt; 退所後2年間は本人の意思確認をしたうえで、元担当者を窓口として面接や職場訪問等の支援を継続されています。</p>		
<p>Ⅲ-1-(3) 子どもの満足の向上に努めている。</p>		
33	<p>Ⅲ-1-(3)-① 子どもの満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。</p>	a・(b)・c
<p>&lt;コメント&gt; 不定期開催の自治会を活用し、子どもの満足に関する意見聴取がなされています。今後は、個別かつ定期的な満足に関する調査が実施され、具体的な改善に結びつく仕組みの整備が望まれます。</p>		
<p>Ⅲ-1-(4) 子どもが意見等を述べやすい体制が確保されている。</p>		
34	<p>Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。</p>	a・(b)・c
<p>&lt;コメント&gt; 意見箱の設置や苦情解決委員会の開催など、苦情解決の体制が整備されています。しかし、苦情解決過程やフィードバックに関する記録が不十分であり、改善が求められます。</p>		
35	<p>Ⅲ-1-(4)-② 子どもが相談や意見を述べやすい環境を整備し、子ども等に周知している。</p>	(a)・b・c
<p>&lt;コメント&gt; 意見箱が設置され、掲示物も整備されています。相談室は子どもが話しやすいように配慮されています。</p>		
36	<p>Ⅲ-1-(4)-③ 子どもからの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。</p>	a・(b)・c
<p>&lt;コメント&gt; 職員は子どもからの相談や意見に対して、会議や引継ぎ会等で迅速に対応するよう努力されています。今後は、より組織的な対応を推進するためにも、マニュアルの整備が求められます。</p>		
<p>Ⅲ-1-(5) 安心・安全な養育・支援の提供のための組織的な取組が行われている。</p>		
37	<p>Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な養育・支援の提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。</p>	a・(b)・c
<p>&lt;コメント&gt; リスクマネジメント委員会の設置など、一連のリスクマネジメントに関する体制整備が求められます。無断外出や外泊対応、防災や事故対応などについては書面化されています。</p>		
38	<p>Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。</p>	(a)・b・c
<p>&lt;コメント&gt; 感染症対策について、看護師が予防と発生時の対応について会議等で説明がされています。保健衛生、調理衛生管理、食中毒対応マニュアルなどが作成されています。</p>		

<b>39</b>	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	(a)・b・c
<p>&lt;コメント&gt; 防災マニュアルや非常食リスト等が整備されており、避難訓練も定期的実施されるなど、災害時の安全確保のための取組が組織的に行われています。また、施設は地域の防災拠点となっています。</p>		

### Ⅲ-2 養育・支援の質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する養育・支援の標準的な実施方法が確立している。		
<b>40</b>	Ⅲ-2-(1)-① 提供する養育・支援について標準的な実施方法が文書化され養育・支援が提供されている。	a・(b)・c
<p>&lt;コメント&gt; 養育・支援について、標準化できる内容と個別に実践すべき内容は会議を通して方法が決められています。しかし、決定事項のマニュアル化が追いついていない面があり、職員に周知徹底するための方策や、実施確認の仕組みについては課題があります。</p>		
<b>41</b>	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	(a)・b・c
<p>&lt;コメント&gt; 養育・支援の標準的な実施について、必要に応じて会議や引継ぎで検証や見直しがされています。子どもからの要望等と社会の状況の把握を行い、自立支援に努められています。</p>		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより養育・支援実施計画が策定されている。		
<b>42</b>	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく個別的な養育・支援実施計画を適切に策定している。	(a)・b・c
<p>&lt;コメント&gt; 自立支援計画策定の責任者が設置され、担当者による適切なアセスメントが実施されるなど、体制が確立されています。</p>		
<b>43</b>	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に養育・支援実施計画の評価・見直しを行っている。	a・(b)・c
<p>&lt;コメント&gt; 自立支援計画は中間と年度末の2回の評価が実施されています。評価に基づく対応は会議で検討されています。しかし、計画の見直し等の手順が定められていないため、万全な仕組みを整備し、実施体制を確実なものにする必要があります。</p>		
Ⅲ-2-(3) 養育・支援実施の記録が適切に行われている。		
<b>44</b>	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する養育・支援実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化している。	(a)・b・c
<p>&lt;コメント&gt; アルバム整備の継続に取り組まれています。職員と子どもと一緒に整理できる体制作りを目標にされています。養育日誌やケースファイル、またパソコンのネットワークシステムを活用し、施設内で情報共有が図れるよう整備されています。</p>		
<b>45</b>	Ⅲ-2-(3)-② 子供に関する記録の管理体制が確立している。	a・(b)・c
<p>&lt;コメント&gt; 子どもに関する記録の管理については、施錠等注意を払うことはもちろんのこ</p>		

と、個人情報保護規程などで規定し、管理体制を確立することが求められます。